

ふみふうせん

書いて送って飾れる手紙セット



富嶽三十六景 (Thirty-six Views of Mt. Fuji)

日本の伝統美を象徴する作品として、篆刻や浮世絵を通じて広く親しまれています。

富士山の雄大な姿を描いたこのシリーズは、さまざまな視点からの景観をお楽しみいただける魅力があります。

色彩豊かで細部にこだわったデザインは、見る人を惹きつけます。



ビードロを吹く女 (Woman Blowing a Bidoro)

喜多川歌麿による美人画で、江戸時代の美しさと異国情緒を融合させた作品です。

ビードロはポルトガル語由来のガラス製吹き物で、吹くと音が鳴る玩具。歌麿は、ビードロを吹く女性の優雅な姿と繊細な表情を巧みに描写し、当時の美意識と女性の魅力を際立たせ、江戸文化の影響を伝えています。



金魚 (Goldfish)

日本の金魚は、中国から16世紀に伝わり、江戸時代に一般庶民にも広がりました。

金魚は観賞魚として親しまれ、夏祭りの金魚すくいや飼育を通じて日本文化に根付いています。

繁栄や幸福の象徴としても愛され、現代でも金魚飼育や展示イベントが人気を集め、交流も活発です。



漢字 (Kanji)

寿司ネタの漢字は、魚介類や具材を表す際に使われる伝統的な表記です。

例えば、「鮭(まぐろ)」「鯛(たい)」「鰯(ぶり)」など、魚を表す漢字にはその魚の特徴や歴史が反映されています。中でも「鰹(かつお)」「鯖(さば)」「鰻(うなぎ)」は、古くから日本の食文化に根付く魚で、これらの漢字は寿司文化の歴史とともに継承されています。

品名：ふみふうせん

<セット内容>

紙風船1個 一筆箋2枚 封筒1枚

製造元：ジャパンプリント株式会社

<お問い合わせ> fumifusenjapan@gmail.com

実用新案登録第3246393号